

太田琢也・西山享「代数群と軌道」 第1版第1刷（2015年9月15日発行）正誤表

ページ	誤	正
p.3, 式 (1.2) の 2 行下	「零化イデアル (annihilator ideal) とよぶ。」	「零化イデアル (annihilator ideal) とよぶ. 零化イデアルは X の定義イデアルの一つになっている。」
p.4, 定義 1.7, 3 行目	「可約でないとき」	「空でなく, 可約でもないとき」
p.4, 本文の下から 6 行目	「もし $Z_1 = \emptyset$ なら $f(a) \neq 0$ ($a \in X$) であるが, このとき $g(x) \in \mathbb{I}(X)$ となって $g(x)$ の取り方に矛盾する。」	「もし $Z_1 = \emptyset$ なら $Z_2 = X$ となって矛盾する。」
p.5, 定理 1.11 の 1 行目	「真の閉部分多様体」	「閉部分多様体」(「真の」をトル)
p.20, 下から 4 行目	「あるから,」	「あるから (章末問題 1.5 参照),」